

第69回 中越地区中学校剣道競技大会 兼 第53回新潟県中学校総合体育大会剣道競技予選会要項

- 1 主催 新潟県中学校体育連盟 中越地区中学校体育連盟
- 2 主管 小千谷市中学校体育連盟
- 3 後援 小千谷市教育委員会 小千谷市スポーツ協会 小千谷市剣道連盟 長岡市教育委員会
長岡市スポーツ協会 長岡剣道会 栃尾剣道連盟 三島剣道連盟 中之島剣道会
新潟日報社
- 4 運営 中越地区中学校体育連盟剣道専門部
- 5 期日 令和4年6月22日(水) 23日(木) 25日(土)
- 6 会場 小千谷市総合体育館
- 7 競技種目 男子・・・団体戦・個人戦
女子・・・団体戦・個人戦
- 8 参加資格 当該の中学校長が認めたものとする。
(1)団体戦 1校1チームとする。
(2)個人戦 各学校フリー参加とする。
- 9 登録人員
(1)団体戦 監督1 コーチ1 マネージャー1 選手5 補員2 (計10名)
(2)個人戦 監督1 コーチ1 選手1 (補員は一切認めない。)
※監督・コーチは当該校教員、校長、部活動指導員、マネージャーは当該校教員か生徒とする。なお、教員以外のコーチは学校長が認めた者で、出場校1名以内とし、指導者承認書を申込時に提出することとする。また、同一人物が複数校をコーチすることは認めない。

10 競技日程

	第1日目6月22日(水)	第2日目6月23日(木)	第3日目6月25日(土)
役員入場	7:30	7:30	7:30
一般入場	8:30	7:45	8:30
受付	8:30～	7:45～	8:30～
役員代表者会	9:30～	8:30～	9:30～
選手整列	9:55	8:55	9:55
開始式(選手会)	10:00～	9:00～	10:00～
競技開始	10:15	9:15	10:15
	女子個人戦	男子個人戦	男女団体決勝まで
	女子団体戦	男子団体戦	県大会出場決定戦含む
終了予定	17:00	17:00	16:00

11 競技規則

本要項にない事項は、全日本剣道連盟試合・審判規則ならびに試合・審判細則に準ずる。

12 競技方法

(1) 団体戦

① 試合場

10m×10m。開始線の位置は中心から1.4mとする。

② 試合時間

予選リーグ・決勝トーナメント・県総体出場決定戦・県総体シード決定戦ともに3分間3本勝負。勝敗の決しない場合は引き分けとする。

③ 審判

3人制とする。

④ 出場順

選手申込み用紙の順とし、締め切り後の変更は認めない。

⑤ 選手・補員の補充

- ア. 申込み後に、けが・病気等で出場できない選手または補員が生じた場合は、その選手・補員の登録を抹消し、新たに補員の補充をすることができる。（理由によっては認められない場合もある。）その際、選手の変更は補員からとする。代表者会終了後は補充を認めない。
- イ. 選手に欠員が生じた場合は、あらかじめ登録された補員をもって補充しなければならない。
- ウ. 選手に代わって補員が出場した場合、もとの選手は後に復帰できない。
- エ. 上記「ア」により補員を使いきった後に、選手の欠員が生じたとき、その対戦は不戦敗（2本負け）となる。

⑥ 試合方法

- ア. 男女とも予選リーグを行い、各リーグの上位2チームを予選通過とする。
- イ. 予選通過チームによりあらためて決勝トーナメントを行い、順位を決定する。その際シード制をとり、予選同一リーグのチームは決勝まで対戦しないようにする。

⑦ 勝敗の決定

- ア. 予選リーグでは、(a)勝者数・(b)総本数の順で決定するが、いずれも同数の場合は引き分けとする。
- イ. 決勝トーナメントでは、(a)勝者数・(b)総本数の順で決定するが、いずれも同数の場合は代表者戦（3分間・1本勝負・勝敗を決するまで行う）で決定する。

⑧ 予選通過順位の決定

(a)勝点（勝－1 引分－0.5 負－0）・(b)勝者数・(c)総本数・(d)代表者戦（3分間・1本勝負・勝敗を決するまで行う）の順で決定する。代表者戦についてはリーグ戦1位もしくは2位のチームが2チームの場合は、任意の代表者による代表者戦を3分間1本勝負で、勝敗が決するまで行う。また、リーグ戦1位もしくは2位チームが3チーム以上の場合は、任意の代表者による代表者戦を3分間3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、延長を勝敗の決するまで行う。

(2) 個人戦

① 試合場

団体戦に同じ。

②試合時間

3分間・3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、延長を勝敗の決するまで行う。

③審判

団体戦に同じ。

④試合方法

トーナメント方式で行う。

13 表彰

男女団体戦・男女個人戦の優勝者にカップ（持ち回り）を贈り、団体戦は3位（ベスト4）、個人戦は5位（ベスト8）まで賞状を授与する。

14 申込み

(1)大会申込み、参加料については、全体要項のとおりである。

(2)申込み先

〒949-6680 南魚沼市六日町282番地 南魚沼市立六日町中学校内

中越地区中学校剣道競技大会事務局 高橋耕平 宛

Tel025(772)2225 Fax025(772)3272

(3)申込み書類 ①中越地区中学校剣道競技大会申込みデータ「申込み書」1部

②外部引率者、監督依頼をする場合は「依頼監督者報告書」、「保護者・外部指導者引率報告書」

(4)申込み締切 令和4年5月18日（水）正午必着とする。

(5)その他 中越地区剣道大会申込み書の電子データを、5月18日（水）正午までに、南魚沼市立六日町中学校 高橋耕平 宛（E-mail jh05-286@minamiuonuma.ed.jp）にメールで送信すること。件名は「地区剣道大会（〇〇中）申込み」、添付ファイル名は「R4プログラムデータ用（〇〇中）」とすること。大会の組合せ等は、抽選会終了後、メール配信されます。

15 組合せ

中越地区剣道専門部会で団体戦と個人戦を抽選する。

16 県総体出場人数

(1)団体戦 男女各上位9チーム

(2)個人戦 男子上位17人、女子上位18人 が県総体に出場できる。

17 県総体申込み

本大会終了後、会場にて県総体出場申込みを受け付ける。申込み用紙等は県中体連HPからダウンロードして使用すること。出場権を得た場合の引率者・引率生徒数や、宿泊の有無などを決めておくこと。

(1)出場申込み書

(2)「依頼監督者報告書」「保護者・外部指導者引率報告書」（該当する場合のみ）

(3)参加料納付書 金額、領収書部分の宛先などを記入する。

(4)参加料 1000円×人数(登録選手のみ。マネージャーは含まない。)

(5)宿泊申込み書 宿泊者全員分(引率者含む)を申し込む。

(6)返信用封筒 94円切手添付、宛先明記のこと。

学校長職印、記載責任者印が必要となる。なお、(6)は宿泊する場合のみ。

18 新潟県中学校体育連盟申し合わせ事項

(1)試合規則・審判規則・試合運営に関すること

① サポーター(足袋、テーピング、コルセットを含む)

- ・医療上必要と認めた場合に限り使用を認める。使用する場合は届け出た上で使用する。
- ・サポーター等は、肘や膝等に付ける物を足に使用することや、ゴムや革及び滑り止めを底に張った物の使用は禁止する。
- ・指先単独のテーピングは届け出不要とする。
- ・届け出と違う物を使用した場合は、替えさせる。届け出のない場合は、はずさせる。

② 面

- ・面金を黒塗りにした面など、通常の配色でない面の使用を禁止する。ただし、日常の稽古や練習試合での使用については特に制限を設けない。

③ 竹刀

- ・不正竹刀を使用した場合は、発見した時点でその選手の負けとする。既得本数は認めない。以下の試合は欠員のまま試合をする。(ただし、予選リーグから決勝トーナメントに進んだ時は、補員の出場を認める。)不正竹刀とは、「ビニールやセロテープをまいた竹刀」「異物を挿入した竹刀(異物とは先革のゴム、柄頭のちぎり、鉄片以外の物)」「(「検印のない竹刀」)を指す。
- ・大会当日の竹刀の検量は行わない。各校の責任で手入れ等を行うこと。基準は以下とする。

	男子	女子
長さ	114cm以下	114cm以下
重さ	440g以上	400g以上
太さ(先端部)	25mm以上	24mm以上
太さ(ちくとう部)	20mm以上	19mm以上

○竹刀先革の先革の長さは50mm以上とする。

○柄革は、滑り止めや模様等のない無地のもので白色とする。

④ 鐙について

- ・革色または白色、直径9cm以下のものを使用する。それ以外の鐙を使用した場合は、その場で替えさせる。

⑤ 弦について

- ・弦の色は白または黄色が望ましい。

⑥ 剣道具装着について

- ・剣道着、袴への校名や校章の刺繍は、大きさや色を含め華美にならないように配慮する。

- ・面紐の長さは結び目より40cm以内とし、色は赤系統など華美な色は禁止する。
- ・面乳革の色は黒または紺とし、20cm以内の長さとする。
- ・目印は、幅5cm・長さ70cmのものを着用する。

⑦ 試合場について

- ・役員、審判員、監督、コーチ、マネージャー、選手、補員以外は試合場に入れない。

⑧ 観戦・応援について

- ・団体戦での、先鋒・大将戦は監督・選手ともに選手席で正座をして観戦する。個人戦においての監督も同じとする。
- ・選手交代の際のよけいな動作（握手・胸突き）は禁止する。
- ・試合場内で、円陣でのパフォーマンスや団体での礼の際のパフォーマンスは禁止する。
- ・選手席への時計の持ち込み、サイン等の指示や試合者への声援はしてはならない。応援は拍手のみとする。
- ・試合場内への応援旗、部旗、その他試合に関係の無い物の持ち込みは禁止する。

⑨ 水分補給について

勝敗が決するまで行う代表戦や個人戦の延長戦においては、以下のとおりとする。

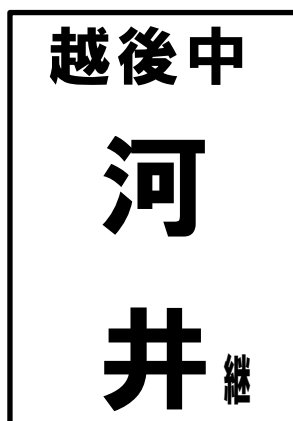
試合時間3分	⇒	延長2分	⇒	延長2分	【小休止（深呼吸する程度）】	⇒
		⇒	延長2分	⇒	延長2分	【面を外して休息・給水（3分）】⇒
		⇒	延長2分	⇒	延長2分	【小休止（深呼吸する程度）】⇒
		⇒	延長2分	⇒	延長2分	【面を外して休息・給水（3分）】⇒
		⇒	試合の続く限り繰り返す			

⑩ 監督・コーチの服装について

監督、コーチの服装は白ワイシャツ、グレー（無地）ズボンまたはスカート、エンジのネクタイ、紺の靴下とする。

(2) 特別規定

- ① 出場選手は、下記の要領で布製の名札を着用する。黒または紺地に白文字とし、学校名（県名、道場名 禁止）氏名を明記する。着用していない選手の出場を認めない。



- ←学校名に（中）を入れる。
- ←姓（縦書き白文字）
- ←同姓がいる場合は名前の頭文字を入れる。

- ② 化学繊維竹刀の使用を認める。
- ③ アイガード、ポリカーネイド面の使用を認める。
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、全日本剣道連盟の「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（令和3年8月2日改定）」に従い、特別規定を以下の通りとする。
 - (i) 試合者は、鏝競り合いを避ける。やむを得ず鏝競り合いとなった場合は、すぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さない（引き技時の発声は認める）。審判員は鏝競り合いを解消しない場合は、ただちに「分かれ」を宣告する。
新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法については、全日本剣道連盟のホームページを参照のこと。
 - (ii) 出場選手は試合中必ず「面マスク」と「マウスシールド」を着用すること。また、「面マスク」の着用の際は、口と鼻を必ず覆うこと。試合をしていない時も、会場では常時マスクを着用すること。
※使用する面マスクについて、詳細は、全日本剣道連盟のホームページ、「対人稽古再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（令和3年8月4日改定）」、「感染拡大予防ガイドラインのマスクについて（令和2年6月24日）」でご確認ください。
 - (iii) 大会会場へ入場する観戦者の制限を行う場合がある。